



患者は年間数人から 一日二、三人に急増

おなかの出た人にメタボリック症候群のリスクが指摘され、メタボ健診が行われるようになって以来、私のクリニックで「ある異変」が起こり始めました。メタボを指摘され、ダイエットに励んだ中高年の男性が「耳の感じがおかしい」と、受診するようになったのです。

どんなふうにも耳がおかしくなるのかというと、自分の発する声で頭に響き、気分が悪くなる、耳が詰まるというものです。人によって、その程度に違いはあります。症状は一時的な

を伴うこともあります。

頭を前に倒すと 症状が軽くなる

なぜ、やせた女性や、体重をへらした男性にこの病気がふえてきたのか、はつきりとはわかっていません。しかし、このように推測することはできません。ダイエットにより、体脂肪が落ちるなかで、耳管を囲む周

急激にやせたら要注意！ 自分の声が頭に響く耳管開放症が 中高年男性に急増中



自身も経験した大場先生

り、脂肪組織もへって、耳管が収縮しにくくなるために起こるのではないかと、ということでは

私自身、学生のとときに耳管開放症になったことがあります。当時体重が八六あり、これを半年で七二にまで急激に落とすと、しばしば耳の調子がおかしくなりました。自分の声が頭に響いて頭がぐらくらし、気持

それが、メタボ対策でやせた中高年男性に多く見られるようになっていったのです。

耳管とは、鼓膜の外側（外界）と内側の圧力を均等にさせる役割を担い、中耳の鼓室という部分から鼻、咽頭（のど）をつなぐ管状になっている器官です（図参照）。ものを飲み込んだりすると、耳管が開いて空気が出入りし、鼓室と外界の空気が等しくなるのです。

鼓室と外界の空気が等しいとき、鼓膜は最も振動します。私たちの耳がよく聴こえるのは、こうした状態のときです。耳管は鼓膜がよく振動するように、鼓室と外界の空気を調整

ちが悪くなったのです。自分の声の聴こえ方も変になりました。

私の場合はほうっておいたら、また太って治りました。急に三、四、やせただけで、耳管開放症になる可能性もあります。が、逆にやせた体重をちよつと戻すだけで、治るケースも多々あります。

私が診た耳管開放症の患者さんの一人に、三十代のやせすぎの女性がいきました。いわゆるモデル体型で、ヨガやランニングなどを熱心に行い、かなりの筋肉質でした。一・五、体重をふやすと、症状はなくなりました。

ほかに、社交ダンスが趣味で、スリムな体型だった六十代の男性の例もあります。この人は社交ダンスの練習を控えるようにし、二、体重をふやすことで治りました。

ダイエットをする人は、緩やかにやせる計画を立てるべきで

する働きをしています。

通常は耳管が開いたり閉じたりするのですが、開いたままの状態になってしまうのが耳管開放症です。かつて、耳管開放症で来院する患者さんは、一年にほんの数人程度でしたが、最近は一日に二、三人にまでふえています。

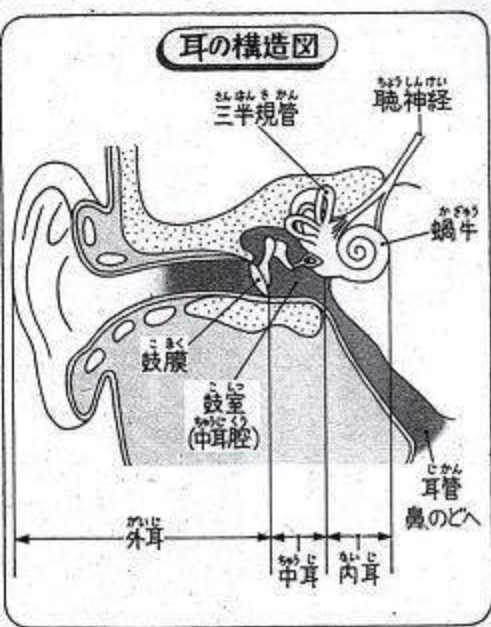
耳管開放症は、鼻から吸い込んだ空気が中耳腔に大量に入るために起こります。空気の調整が悪くなることによって、自分の声が頭に強く響き（自声強調）、変な聴こえ方をするだけでなく、大変不快な耳閉感（耳が詰まった感じ）があるのです。気分が悪くなり、難聴や耳鳴りを伴うこともあります。

また、鼻をすすると一時的に耳の詰まりが取れますが、それをくり返すと、開いた耳管がなかなか閉じない耳管閉鎖不全や、顔面神経マヒや難聴の原因になる真珠腫中耳炎という病気に進行しかねません。じゅうぶんな注意が必要です。

自声強調、耳閉感はいす座って頭を前に倒したり、横になることで、耳管周囲が充血し、症状が軽くなります。自分でできる対処法として覚えておくといいたいでしょう。また、あおむけになって鼻から生理食塩水を入れることで、耳管が収縮し、状態が改善されます。

なお、耳管開放症は突発性難聴と間違えられやすい病気で、耳鼻咽喉科では、耳の聴こえ、鼓膜の張り、耳管機能などの検査を行い、血液循環障害、漢方薬の加味帰脾湯、白虎加人参湯などを処方します。

東京銀座クリニック院長 大場俊彦



【耳鳴り、めまい、難聴の本当の原因】がわかった！
耳栓をする、ラジオを聴く、ガムをかむと不思議に消える！